音声録音・再生装置 HeyHeyFowⅡ 取扱説明書

取扱注意

１．電源は 9V～13V、容量 500mA 以上の DC 電源を使用してください。

２．定電圧レギュレータ（IC1）を使用しないで、直接 DC 電源を接続する場合は 4.5～5.0V でご使用ください。IC2 PIC16F819 は 5.5V が使用電圧上限です。

録　音

１．電源スイッチ SW1 を ON にして、次に録音スイッチ SW2 を録音にします。

２．起動スイッチ SW5 を押し、一呼吸置いてからマイクロフォンに向かい CQ コールなどのメッセージを発声します。スイッチ SW5 はメッセージの終りまで押したままにします。

３．発声を終えたらスイッチ SW5 を静かに離しでください。
次に録音スイッチ SW2 を OFF にします。

４・録音時間は概略３０秒です。R13 の値を変更すれば時間を長くできます。
IC3 APR9600 の録音時間は次の通りです。

R13	サンプリング周波数	録音時間
84K Ω	4.2 kHz	60 sec
38K Ω	6.4 kHz	40 sec
24K Ω	8.0 kHz	32 sec

録音時間を長くすると音質は悪くなります。

５．録音中、スピーカアンプ IC4 は自動的に休止します。

再　生

１．録音スイッチ SW2 が OFF（再生モード）になっていることを確認して、起動スイッチ SW5 をチョン押しするとスピーカから録音した音声が出ます。

２．リピートスイッチ SW3 が OFF のときはスピーカから出るメッセージは１回だけです。

３．SW3 が ON のときは繰返しメッセージが出ます。デフォルト（製作直後）では、繰返し回数は２回です。リピート回数を変更する場合は、**リピート回数設定**の項をご覧ください。

４．再生音量は可変抵抗器 VR2 で調節します。

５．再生中、マイクロフォンの回路は自動的に OFF となります。

停　止

１．再生中、リピートスイッチ SW3 を OFF にするとメッセージの最後まで再生してから終了します。

２．再生中、停止スイッチ SW4 を押すとメッセージは途中で瞬時停止します。次に起動したときはメッセージの最初から再生が始まります。

ＰＴＴ

１．PTT 出力はメッセージ再生中に ON となる接点出力です。送信機または送信機のマイクロフォンのスイッチと併用して使用するリレー接点で、極性はありません。

２．PTT 出力用リレー接点の最大電流容量は、最大 125VAC または 60VDC　1A です。

リピート回数の設定

１．リピート回数の設定は電源スイッチ SW1 と起動スイッチ SW5 を使って行います。

２．設定方法は起動スイッチ SW5 を押したまま電源スイッチ SW1 を投入します。

３．SW5 から手指を離すと表示灯 LED3 が２回、３回、４回、５回、６回と点灯します。

４．希望するリピート回数に対応した点灯の後に SW5 をチョン押しするとリピート回数が記憶されます。

５．設定を終えないと、起動表示灯 LED3 は記憶したリピート回数だけ点滅を行います。

６．リピート回数の設定を行った後は、録音または再生のできる状態に進みます。

リピート再生における待ち時間の設定

１．基板面にあり半固定抵抗器 VR1 を調節することにより概略５秒までの繰返し間隔時間の設定ができます。

２．リピート時の待ち時間中は表示灯 LED3 の照度がやや暗くなります。

３．リピート再生を行う場合はリピートスイッチ SW5 を ON にします。

本取扱説明書と回路図のスイッチ

電源ｽｲｯﾁ　…　SW1

録音ｽｲｯﾁ　…　SW2

ﾘﾋﾟｰﾄｽｲｯﾁ …　SW3

停止ｽｲｯﾁ　…　SW4（プッシュボタンスイッヒ）

起動ｽｲｯﾁ　…　SW5（プッシュボタンスイッヒ）

以上

HeyHeyFowⅡ　　取扱説明書　by JA1HHF 平成２５年６月